

令和 7 年度

第 1 回 磐田市文化財保護審議会 報告

- 1 日時 令和 7 年 8 月 21 日(木) 13:30～15:00
- 2 場所 磐田市埋蔵文化財センター 2 階 研修室
- 3 出席者 磐田市文化財保護審議会委員 10 名
中山正典会長 加藤理文副会長 増田千次郎委員
土屋和男委員 杉山知太郎委員 坪井俊三委員
西田かほる委員 佐口節司委員 小杉達委員
堤 真一委員
事務局 6 名
神谷文化財課長・室内調査 G 長・相浦管理 G 長
石津歴史文書館館長・谷口主査・森本主事
- 4 傍聴人 なし
- 5 議事
 - 1 開会
 - 2 委嘱状交付
 - 3 正副会長選出
 - 4 正副会長あいさつ
 - 5 報告事項
 - ①特別史跡遠江国分寺跡整備工事の進捗状況について
 - ・整備事業は令和 11 年度の完成を目指しており、完成後には整備報告書を作成する予定。
 - ・令和 6 年度に進めていた塔跡の復元と東側回廊の造成工事が 2 月に完成した。令和 7 年度は未施行部分の回廊と中門の工事を実施する。
 - ②国指定史跡新豊院山古墳群の斜面保護対策について
 - ・令和 4 年度から概略設計、予備設計、基本・実施設計を進めてきた。
 - ・今後は、国と県からの補助金を活用しながら令和 7、8 年度に法面対策工事を実施する予定。
 - ・自然改変区間はジオファイバー工法（法面保護タイプ）、人工改変区間では擁壁形状タイプを用いることを考えている。
 - ③国指定史跡旧見付学校附磐田文庫保存活用計画作成進捗状況について
 - ・令和 7 年度は計画の印刷を進めており、刊行後は文化庁へ保存活用計画の認定申請を行う予定。
 - ④登録有形文化財（建造物）登録候補について
 - ・登録申請に向けて調査を進めていた掛塚地区の 2 件 3 棟のうち 1 件 2 棟については、令和 7 年 7 月 18 日開催の文化審議会にて国登録有形文化財への登録が答申された。

⑤市指定文化財木造千手観音菩薩立像の修復について

- ・市内定光寺に所在する仏像で、令和6年度から2年計画で修理を進めている。

⑥矢奈比賣神社本殿調査について

- ・矢奈比賣神社からの依頼により本殿調査を実施した。調査により県の報告書に記載があった慶安2年の墨書を屋根裏の梁にて確認した。

⑦大久保家関係資料の調査について

- ・関係資料には古文書と美術工芸品などがあり、未調査であった美術工芸品2点について、杉山委員による指導を受けながら調査を実施した。
- ・大久保家資料はまだ全体の調査ができていないため、調査を継続する。委員からは市指定文化財に値するとの評価を受けているので、調査が完了した後、審議会で指定候補として挙げることを考えている。

⑧文化財啓発事業等実績について

- ・令和7年4月から令和7年8月までの普及啓発活動実績と事業予定を報告。

⑨文化財調査実績について

- ・令和7年4月から令和7年8月までに実施した有形・無形・埋蔵文化財調査実績を報告。

6 閉会